

## 2019 年度事業計画書

(2019 年 5 月 1 日から 2020 年 4 月 30 日まで)

一般社団法人つくろい東京ファンド

当法人の目的を達成するために、関連諸団体・個人と連携をとりつつ、次のとおり事業を実施する。

### 1. 個室シェルター「つくろいハウス」の運営

- 1) 各生活困窮者支援団体と連携をしながら、個室シェルター「つくろいハウス」(中野区)を年間通して運営する。
- 2) 「つくろいハウス」の近隣地域に借り上げ住居を確保し、退所者等への居住支援を実施する。
- 3) 必要に応じて、個室シェルター入居者及び退所者への安否確認、福祉・住宅等の相談及び食料支援を実施し、他の生活困窮者支援団体等と連携をしながら入居者・退所者が安定した生活をおくれるための支援をおこなう。

### 2. 「カフェ潮の路」の運営

ホームレス経験者の居場所づくり、仕事づくり及び地域住民との交流の場をつくるため、「カフェ潮の路」を継続して運営する。

「潮の路珈琲」の製造・販売は 2019 年 7 月末で終了する。新たな仕事づくりの事業として、2019 年 9 月を目途に、焼き芋製造・販売プロジェクト及び古本屋プロジェクトを立ち上げる。

### 3. 生活困窮者支援をおこなう各団体や個人と連携をした空き家・空き室活用

NPO 法人 TENOHASI、「LGBT のハウジングファーストを考える会・東京」等、生活困窮者支援をおこなっている団体や個人と連携をし、空き家・空き室を活用した居住支援や「こども食堂」などの居場所づくりを実施する。

認定 NPO 法人ビッグイシュー基金と連携して運営してきた「ふらっとハウス」は、同法人の事務所移転に伴い、2019 年 6 月末に事業を終了した。同法人との居住支援における連携については、別な形で継続をする方向で協議中である。

### 4. 「東京アンブレラ基金」の運営

2019 年 3 月から 6 月にかけて実施したクラウドファンディングにより設立した「東京アンブレラ基金」を協働団体との連携のもと、運営する。

## 5. 広報

ウェブサイトや SNS による発信を積極的におこなう。

## 6. ファンドレイジング

- 1) 当法人の事業資金を調達するため、寄付金募集や助成金申請をおこなう。
- 2) 当法人のキャラクターグッズを制作、販売し、資金調達の一助とする。